

平成21年10月16日

バリアフリーグッズの全店配置について

親和銀行（頭取鬼木 和夫）では、この度、CSRの一環として耳の不自由なお客さまや外国人のお客さまなど、話し言葉や文字による店頭でのコミュニケーションに不安をお持ちのお客さまに安心してお取引いただくことを目的として、「コミュニケーションボード（※1）」および「耳マーク表示板（※2）」を全営業店およびローンプラザに配置いたしましたのでお知らせします。なお、FFGグループの福岡銀行および熊本ファミリー銀行においても上記バリアフリーグッズを全営業店に配置しております。

（※1）「コミュニケーションボード」は「全国銀行協会コミュニケーション支援用絵記号デザイン」を使用して作成したもので、聴覚に障害をお持ちのお客さまや日本語を解さない外国人のお客さまが金融機関をご利用される際、円滑にお取引をしていただくことを目的として、「どこの銀行へ行っても同じデザインのコミュニケーションボードによりコミュニケーションを行なえる安心感」をお客さまに持っていただくために全国銀行協会が作成したものです。

（※2）「耳マーク」は、目の不自由な方の「白い杖」や「車いす」マークと同様に、耳が不自由であることを示すために考えられ、耳に音が入ってくる様子を矢印で示し、一心に聞き取ろうとする姿が表現されています。「耳マーク表示板」には、「耳マーク」とともに「耳の不自由な方は筆談しますのでお申し出下さい」と表示されており、窓口でのコミュニケーションの円滑化を図ります。

【コミュニケーションボード】

（表）



（裏）



【耳マーク表示板】



〔本件に関するお問い合わせ先〕

㈱親和銀行 総合管理部 中原

TEL 0956 - 23 - 3579